



小樽南科大学校歌

金鱗おどる渺しの

あけぼの輝う浪の唄

エルムの花に若人の

涯なき望み敷と秘りて

夢の美わしの緑ヶ丘よ

ニ夕陽映ゆる白樺の

梢をわたる風の唄

慈愛の山のふところ

銀翼みづき駿足秘りて

唄はがらかの緑ヶ丘よ



小樽商科大学短期大学部学長

加 茂 儀 一



清水主事



商工経営
室谷賢治郎教授



外国文学
松尾正路教授



法 学
木部林二教授



数 学
武隈良一教授



配給論
岡本理一教授



交 通 論
久木久一教授



商業英語
木曾栄作教授



哲 学
川村三千雄教授



簿記会計学
石河英夫教授



証券市場論
木村増三助教授



商業学
金巻賢字教授



商品学
川原鳳策教授



金融論
坂口伸六郎教授



貿易論
麻田四郎助教授



英語
玉井武助教授



英語
速川浩助教授



社会学
浜林正夫助教授



日本文学
広田二郎助教授



工場経営
古瀬大六助教授



中国語
川上久寿助教授



独 語
前田利道助教授



体 育
坂井一郎講師



スペイン語
一色忠良助教授



金融機関論
藤沢止也助教授



工業概説
吉武清彦講師



独 語
関 徹 雄 講師



統計学
竹内清講師



英語
北市陽一講師



教育原理
鈴木秀雄講師



原価計算
久野光朗講師



憲法
桑原輝路講師



経済原論
長谷部亮一教授



スペイン語
花村哲夫教授



財政学
早見弘講師



英語
北村正訂助教授



経済原論
早川三代治教授



花田 稔事務長

科目
年次生
氏名
年
月
日
番号()



事務室



山田昇学生係長



村瀬光源職員



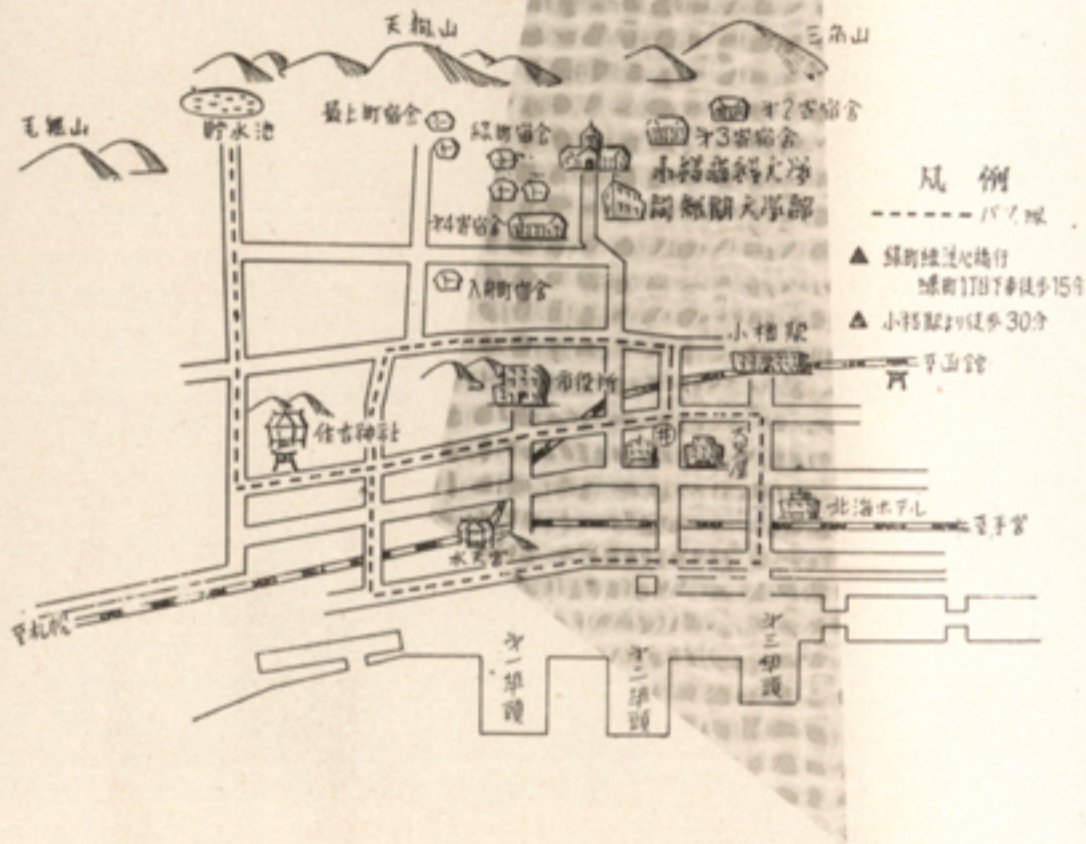
小原フミ職員



小樽商科大学配置圖

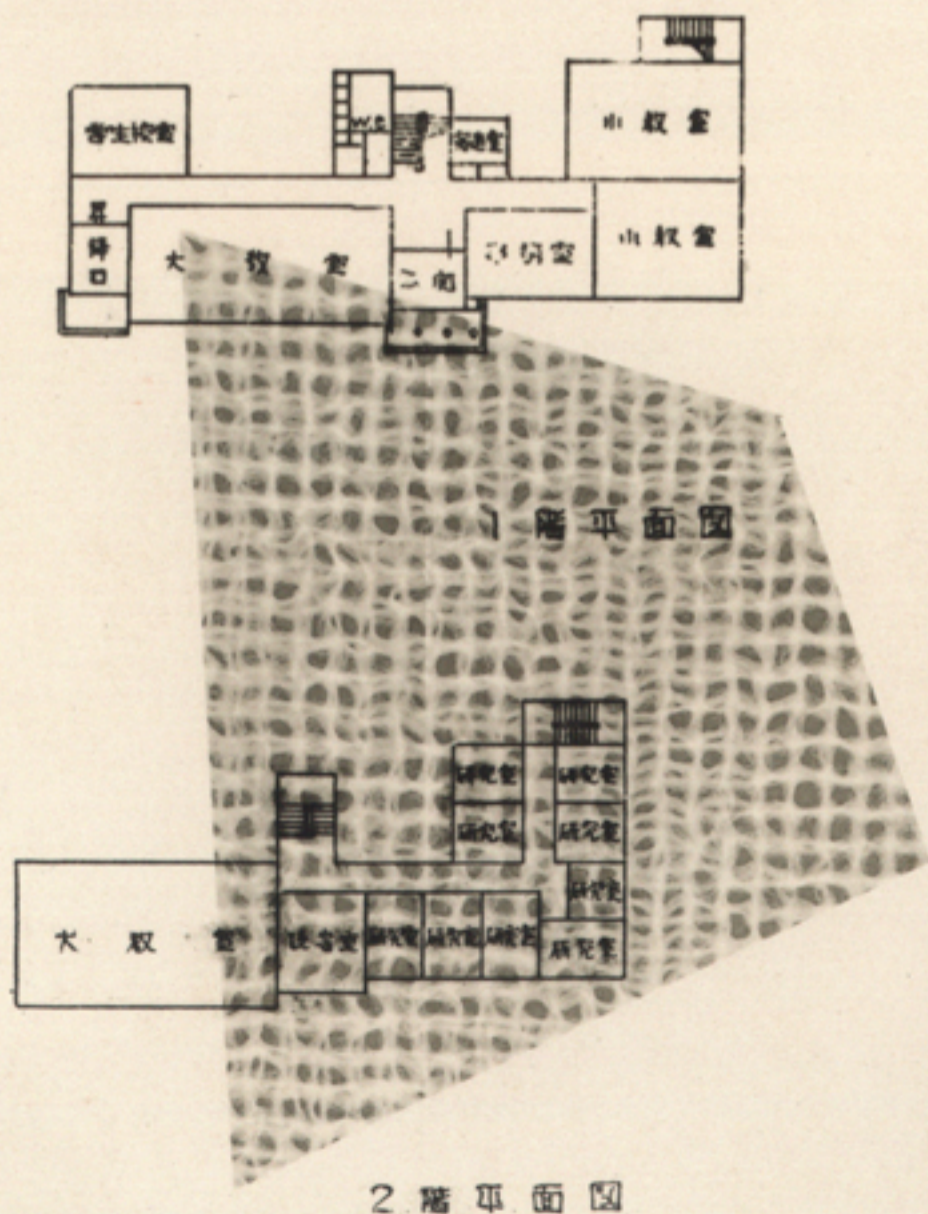


小樽商科大学所在地略圖



小樽商科大学短期大埠部新校舎平面図

縮尺 0 — 5

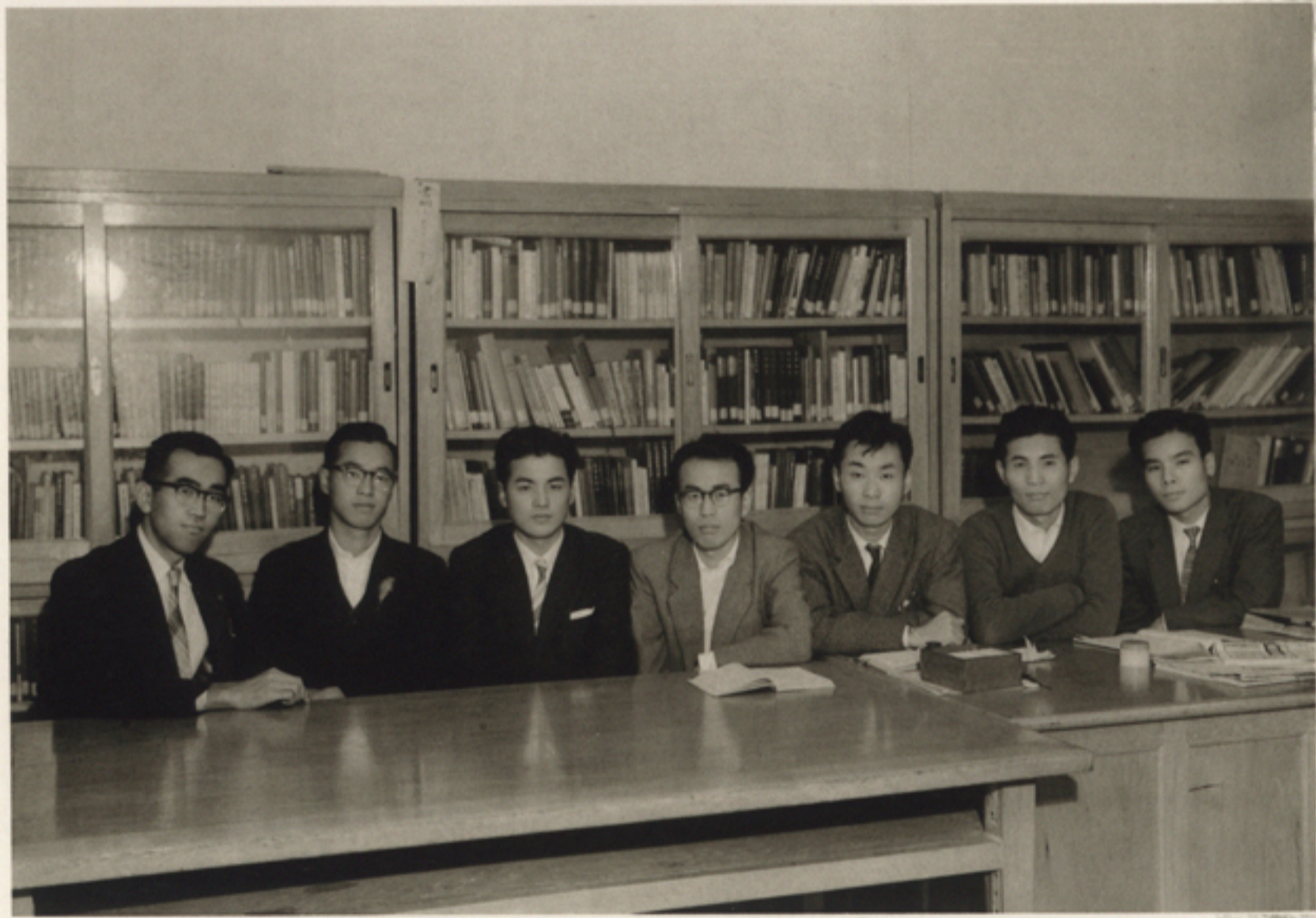


学友会グループ





札幌汽車通生



地獄坂の友人たち





山
岳
部



昭和十一年五月二十一日



学生生活の
思い出

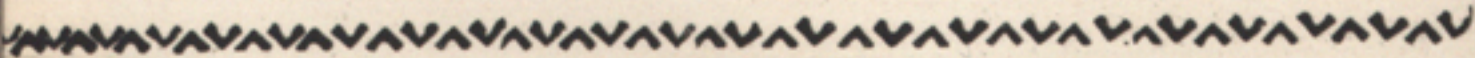
園友会



昭和十一年五月二十一日



海軍航空隊
スキー部

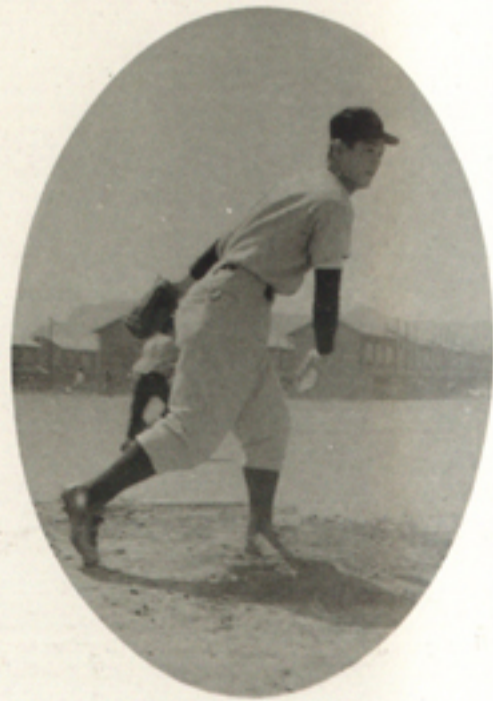




柔道部



軟式野球部



生徒総会



浜辺キャンプ



経済・視察旅行団一行（本学生と共に）



大学祭のーコマ

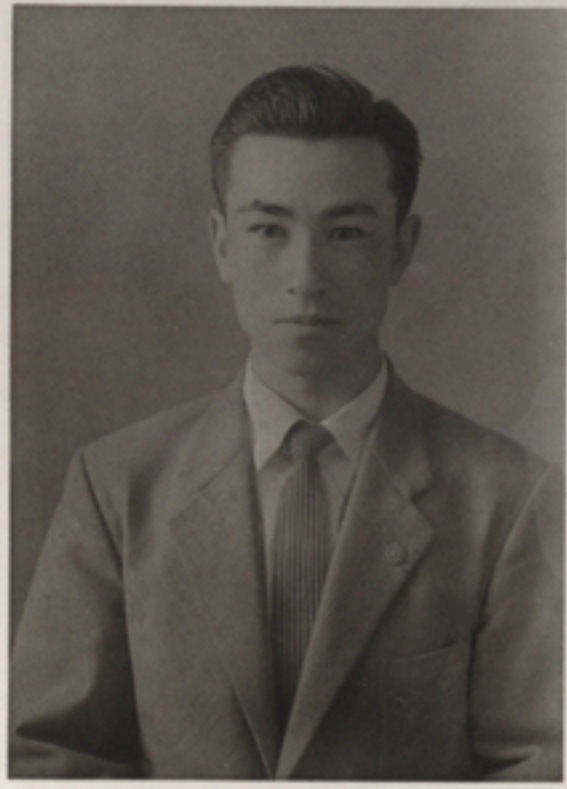








阿部 洋子



阿部 弘



赤沢 宏哉



荒川 実



藤沢 武



藤沢 達雄



榎本 武夫



東 晃



藤田 賢治



藤田 吉己



藤田 力雄



堀 稔



堀内 功



浜田 英治



古川 栄吉



比 良 晃



原 田 晶 蔵



平 井 満 義



伊 藤 忠



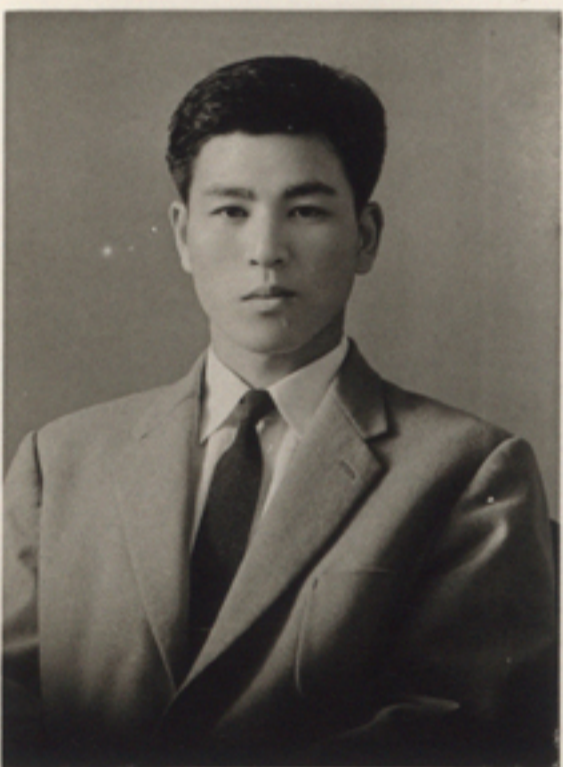
伊 藤 峻 司



伊 藤 登



東 谷 昭 三



兼 坂 達 夫



石 塚 敏 幸



今 村 昭 彦



井 戸 井 公 子



小 高 政 美



小 林 憲 二



小 林 光 雄



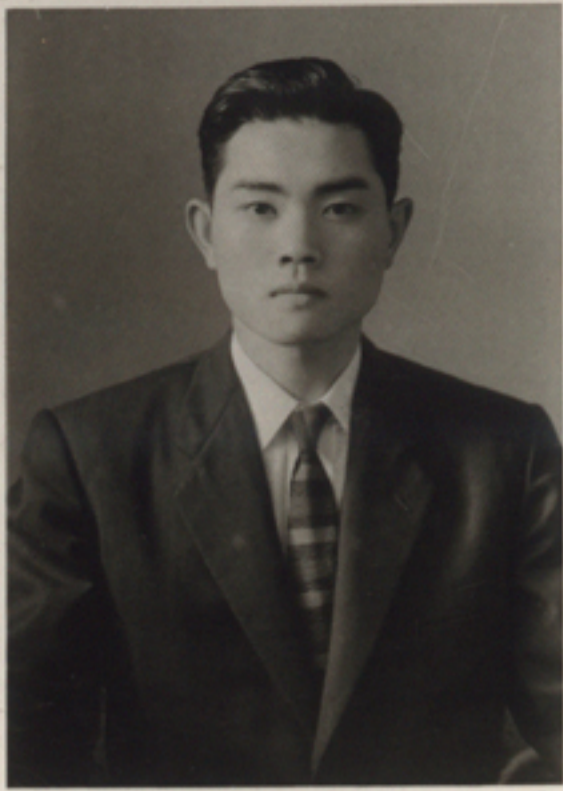
近 藤 良 一



桑原 博



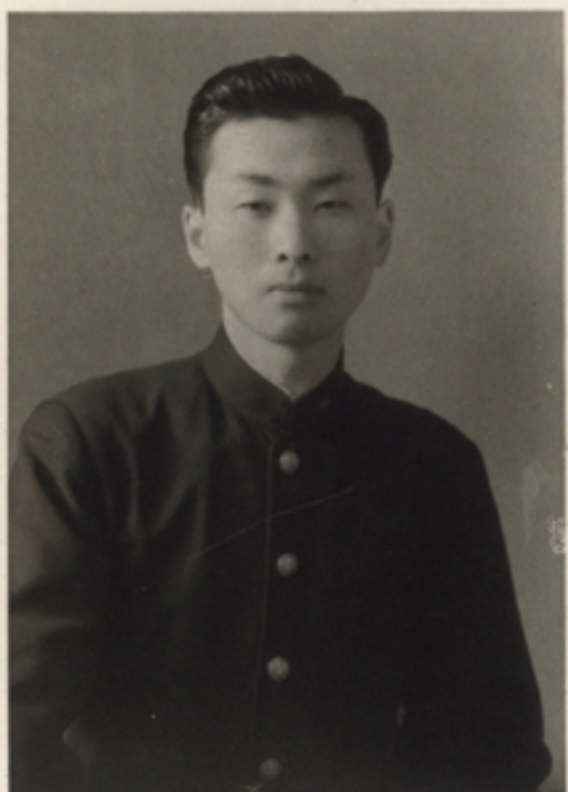
黒石 良克



岸本 正和



柏 征士



河合 健一



北本 好信



倉友 武久



川岸 正吉



松村 武



松本 修



柄沢 実



神坂 祐輔



水野 正



本野 圭祐



増田 俊郎



村川 諒



中野力



中川 義博



奈良岡 厚



沼田 敏夫



西沢 実



西垣 高雄



西島 昭子



西村 純



岡本 邦彦



岡田 清一



岡 嘉彦



成田 隼人



齊藤 修



小倉 勉



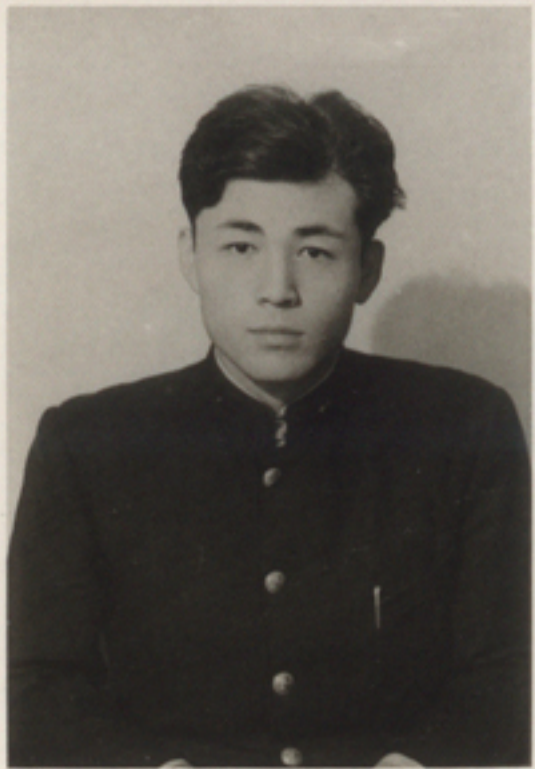
大沼 謙



大森 進



丹野俊行



高松信夫



天日稔



竹内馨



吉田弘



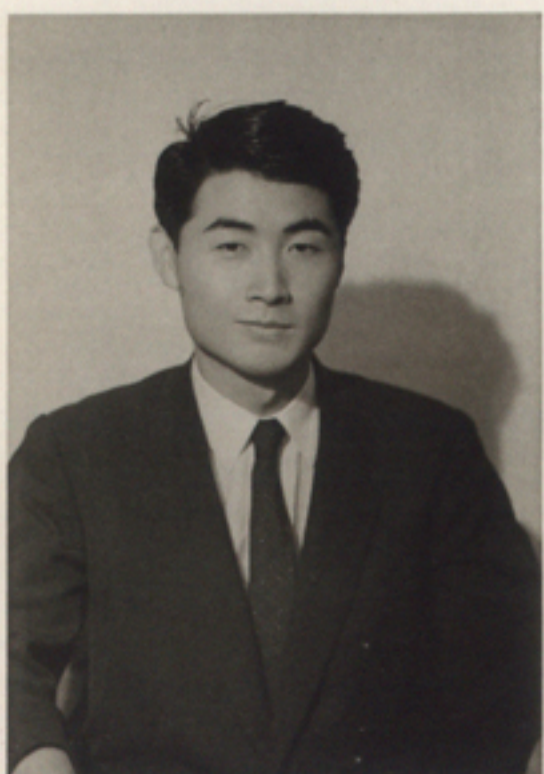
吉田中上



内山雅晴



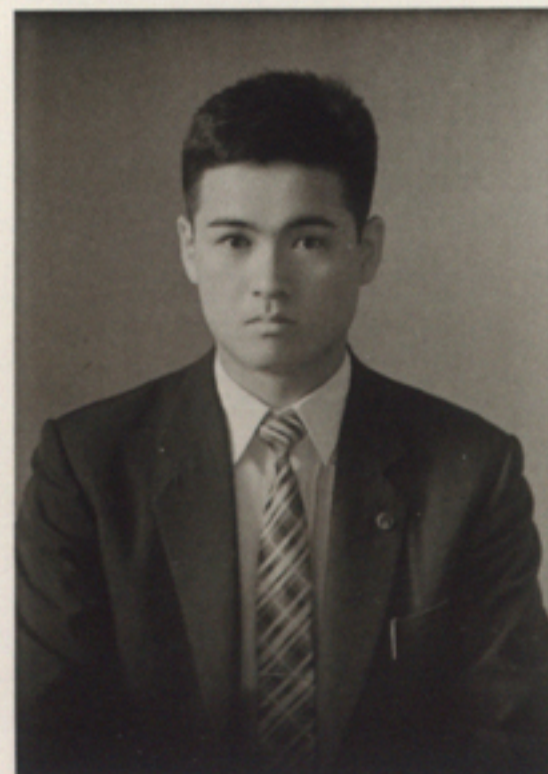
渡辺陽子



弓野博



横山鋼太郎



横山幹夫



本間達雄



編集後記

一日の勤務終るいけアルハイトを終えて一歩々々と登つて来たこの坂道とも、もうお別れである。ナイトクラブという名の学会に、過ぎし三年の星雲年月日——その路上に映した学灯の光は秋々学生にのみまえられた真理への情熱の在界であり、清き心のオアシスでもあった。学会の静かにみにされた灯の中で我々には多くの苦悩と楽しみを味った。これらの思い出が再び諸君の眼前に表露をもつてくりひろげようのは、こころからである。このアルバムによって楽しかりし日を思い浮かべ、床に又、学生の純粋なる真善美を慕する心たむきな生涯を僅かでも失わないように努力するならば、それほど言ひせきりかあるであらうか。

五年の後、十年の未来、語りこのアルバムを手にする時美しい灯の光の中に永遠なる師恩と友誼の聲をを稱えろに違いない。



小樽商科大学短期大学部
昭和三十四年卒業
アルバム編集委員

- 西村 禎純
- 岡本 邦彦
- 末田 正弘
- 田中 貢

